

## ● 防災部会

### 災害から「命」を守るために

11月1日（日）小雨の中、赤江中学校体育館にて、防災訓練を実施いたしました。約150名の地域住民の方々が、熱心に参加して下さいました。日向灘南部地震の発生を想定した訓練となりました。震度6強の地震が宮崎で起きた場合、赤江地域自治区では全壊家屋が2,000軒、焼失家屋は4,000軒と予想されています。

現在宮崎市では9台の救急車しかありません。いざ地震が起きた場合、近隣の方々の助け合いでしか「命」



を救うことができないと思われます。そのような時のために、今回は心肺蘇生法、AEDの使用、三角巾での直接圧迫止血、被災者の搬送等の救援救護訓練を実施いたしました。

防災訓練には、「救援・救護訓練」「避難所運営訓練」「災害時要援護者支援訓練」「防災マップ訓練」など様々な訓練があります。多種多様な訓練を実施し、もし地元が被災した時には、かけがえのない「命」を守るため、顔の見えるコミュニティへの取り組み、災害に強いまちづくりを目指しましょう。



## 地域活動の紹介

### 防災マップを作りました!!

月見ヶ丘第6区自治会

月見ヶ丘第6区自治会（下城政美会長）は、12月12日（土）に地域防災マップ作成（災害図上訓練）研修を実施しました。去る9月26日（土）、27日（日）に、赤江まちづくり推進委員会が主催した地域防災マップ作成リーダー研修を受講した6名の方々が、この体験を生かそうという思いで開催したものです。27名の参加があり、既存の自主防災組織をより活用し情報班・救出救護班・消化班・避難誘導班の4ブロックに分かれ、地域の強み弱みを書き出し防災マップを作成しました。



研修会の様子



防災マップ



## ● 環境部会

### まず、ごみ減量から環境保全活動を！！

11月29日（日）、赤江公民館において環境部会主催の「フリーマーケット」が行われました。出店数は昨年より2店舗多い38店舗の参加でした。全体的に衣類や日常雑貨の出店が多く、屋外では赤江でとれた新鮮な野菜の販売もありました。

当日会場では、NPO法人「みやざきエコの会」のメンバーが、アクリルタフシの編み方や、クラフトバッグ、廃油ローソクの作り方、容器類の価格の表示、環境家計簿の付け方などを実践を交えて教えてくださいました。また「みやざきおもちゃ病院」の方による、壊れたおもちゃの修理なども行われました。

フリーマーケットはごみ削減へも大きく繋がります。ごみ削減のキーワードとして「**3R**」がいられます。

- ① <sup>リデュース</sup> **「Reduce」** ごみを持ち込まない  
例えばレジ袋を断るなど。
- ② <sup>リユース</sup> **「Reuse」** 繰り返し使う  
例えばフリーマーケットの活用。
- ③ <sup>リサイクル</sup> **「Recycle」** 資源として再利用  
例えば牛乳パックからトイレトーパーへ。



フリーマーケットの様子

自分たちの生活の中で実践しやすい合理的で無駄のない暮らしが、環境保全にも大きく繋がっていくということも学ぶことができました。買い物では簡易包装のものを選ぶ、生ゴミを極力出さないために、食事を作り過ぎない、公共交通機関の利用など、まずは取り組みやすいことから始めてみましょう。

## ● 健康・福祉部会

### ふれあいグラウンドゴルフ大会を終えて



11月29日（日）、曇り空のもと第1回グラウンドゴルフ大会を開催しました。138名のご参加があり、最高齢93歳の方の力強いプレーも拝見することができました。参加された皆さんは、毎日楽しみながら練習に励んでいるようで、このような楽しみが生き甲斐づくりとなり、若さを保つ源になっているようです。

当日はホールインワンも多数出るなど、優勝された方の成績も大変優秀で、皆さんの熱心さが伝わってくる大会でした。

幅広い世代の方々が様々な場面で助け合い交流していけるよう、部会としての活動を今後も活発にしていきたいと考えております。





## 防犯部会

### 地域コミュニティ税の防犯灯(電気料)への交付について

赤江地域まちづくり推進委員会の防犯部会では広報誌などでお知らせしていましたが、12月22日に各自治会に1灯当たり800円の交付を実施いたしました(地区によっては負担分をオーバーする為、75%の交付)。防犯灯の電気料金は各自治会が負担をしておりますが、負担分を軽減することで他の事業の充実が可能となります。

#### 1灯あたりの算式

1年間の電気料 平均2,820円	-	市の補助金 1,700円	=	旧自治会負担金 約1,120円
旧自治会負担金 約1,120円	-	交付金 800円	=	自治会負担金 約320円

赤江地区まちづくり推進委員会支出額(概算) ※減額地区があるため概算となります。

防犯灯数 3,550灯	×	1灯あたりの交付金 800円	=	1年間の電気料 約2,840,000円
----------------	---	-------------------	---	------------------------



## 募集します

各問い合わせ先：赤江まちづくり推進委員会  
Tel・Fax 0985-51-5122



### 平成22年度の まちづくり推進委員を 募集しています。

赤江まちづくり推進委員会では5つの部会(防災部会・防犯部会・健康福祉部会・環境部会・広報部会)があり、各部会が地域の様々な課題に沿った事業を展開しています。赤江のまちづくりを一緒にしていきましょう!!



### ご意見・ご要望を 募集しています。

こんな赤江にしたい!!  
赤江に対する熱い思い!! などなど…。  
赤江のまちづくりについて、あなたのアイデアを募集しています。

例えば、今年度は子育てサロンやハンギングバスケット作りなど、親子で楽しめる事業を展開しご好評を頂きました。暮らしや文化など多岐に渡る分野においてもご意見・ご要望を募集中です!!



# まちづくり 行事予定表

各部会からの行事予定をお知らせします。  
お問い合わせ、お申込みは、赤江地域まちづくり推進委員会(☎51-5122)まで。  
たくさんのご参加をお待ちしております。

防災部会より



## 赤江東地区防災訓練

2月21日(日) 9時15分～  
赤江東中学校体育館にて



健康・福祉部会より

## 子育てサロン

(10時～12時 参加無料)



赤江公民館	赤江東地区交流センター	東宮花の森東集会所
2月22日(月) チャイルドケア	2月16日(火) チャイルドケア	2月4日(木) チャイルドケア
3月29日(月) 絵本の読み聞かせ	3月16日(火) 絵本の読み聞かせ	3月4日(木) 絵本の読み聞かせ



※ 講師の都合により内容が変更となる場合もございます。  
※ インフルエンザ流行により中止となる場合もございますのでご了承下さい。

## クイズコーナー

● 応募先 ●

〒880-0911 宮崎市大字田吉5730-3  
赤江まちづくり推進委員会 まで

● 締切 ●

平成22年2月24日(水)

**Q.** 赤江まちづくり推進委員会には現在5つの部会があります。  
その5つの部会とは何でしょうか？

ハガキにクイズの答えと、お名前・ご住所・お電話番号、「人♥夢♥あかえ」を読んだ感想をご記入の上ご応募ください!! 正解者の中から抽選で20名の方に図書カード(1000円)を差し上げます。  
但し、ご応募は賞品を取りに来て頂ける方に限ります。  
なお、当選者の発表は賞品のお渡しをもってかえさせていただきます。

## 編集後記

広報誌の編集会議では、各部会からの報告や、地域の皆様のご意見ご要望を反映しながら、よりよき紙面作りを目標に頑張っています。

赤江には、この地域ならではのトピックが沢山あります。松井用水路や江戸時代の俳人の碑、タンポリ、地域の夏越唄、特攻慰霊碑など。そして今年は、宮崎空港開港50周年・航空大学開校50周年という節目の年も迎え、宮崎空港が赤江飛行場と呼ばれていた大戦中の歴史を振り返る大切な時でもあります。

これらの大切なものや人々の偉業を後世に伝えるのは我々の大事な仕事だと思います。

広報部会 秋田 省一

赤江地域まちづくり推進委員会の活動は地域コミュニティ税が使われています。ご意見・ご感想をお待ちしています。